

第2回 お出かけ今昔館 ～続・豊臣大坂城下町への旅

豊臣秀吉は大坂城築城の際、平野郷など周辺の町人を移住させ、城下町を建設したと言われていいます。最新の研究では、最初の大坂城下が上町台地に拓かれたことや、平野町の名前が歴史にあらわれた時期なども明らかになってきました。

豊臣大坂城が落城後、徳川が大坂城を再築。それから1世紀を経た元禄年間の北平野町の絵図が「大阪くらしの今昔館」に収蔵されています

3月に開催した「豊臣大坂城下町への旅」では、北平野町絵図の精緻な写真から当時の町の様子を確認した後、実際に現在のまちなかを探索しましたが、「続・豊臣大坂城下町への旅」では前回、回り切れなかった絵図の南方を探索します。西方に広がる寺町にも足を延ばし、徳川時代の浪花百景などの名所絵に描かれている上町台地・夕陽丘の見どころも回りながら、秀吉が築いた城下町構想に思いを馳せます。会場は、そんな豊かな歴史と文化を育んできた土地に建つNEXT21です。



2025年6月29日(日) 13:30～17:00(受付開始13:00)

参加
無料

小雨決行
荒天中止

会場 NEXT21 (2階ホール)



大阪市天王寺区清水谷町6-16
谷町六丁目駅7番出口より徒歩5分

定員 20名 ※応募多数の場合は抽選

参加費 無料

申込方法 QRコードまたは
URLよりアクセス <https://x.gd/5Euil>



申込締切 2025年6月13日(金)

※先着順ではありません。
後日、登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。

当日の流れ(イメージ)

- 13:00～ 受付
- 13:30～ 絵図・名所絵等の解説を聞く
- 14:30～ 移動・まちなかを探索する
谷町九丁目へ地下鉄で移動。
上汐(旧東成区北平野町)～夕陽丘界隈を徒歩で回ります。



- 16:30～ 感想を語り合う
 - 17:00頃 解散
- 歩きやすい服装でお越しください。飲み物は各自ご持参ください。

(案内人) 谷 直樹(たになおき)



1948年生まれ。
大阪市立大学名誉教授。日本建築史、生活文化史、博物館学が専門
開館から2021年3月までの20年間、大阪くらしの今昔館館長を務めた

(今昔館館長) 増井 正哉(ますい まさや)



1955年生まれ。
京都大学・奈良女子大学名誉教授
都市史、歴史遺産の保存・活用が専門
2021年4月～大阪くらしの今昔館館長



共催：大阪くらしの今昔館、大阪ガスネットワーク(株) エネルギー・文化研究所(CEL)

包括連携協定に基づく
共催事業になります。

協力：大阪ガス実験集合住宅 NEXT21

問合せ：大阪ガスネットワーク(株) エネルギー・文化研究所 担当 小西 TEL:06-6205-2366 (平日9:00～17:00)